

機械器具42 医療用剥離子  
一般医療機器 歯科用起子及び剥離子 70683000

## ペリオスチール

### 【禁忌・禁止】

#### [適用対象（患者）]

本品はニッケル及びクロムを含有するため、ニッケル、及びクロムに対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴の患者には使用しないこと。

### \* 【形状、構造及び原理等】

#### [形状、構造]

本品は、骨膜、粘膜等の組織を剥離する刃のついた作業部及びハンドル部からなる。

#### [種類]

本品には、以下の種類がある。

種類	品番
アレン	PAAEL P9A6 PPAELX PPAELP PPAELPX PPAELA PPAELAX PPAELS6 P9A PPAELSX PPAELAS6 PPAELASX
ウッドソン	PFIWDS1X PFIWDS1S6
ウィリガー	PWILL
オール	P10
グリスデイル	PGR1
クレイマー・ネビンズ	PKN1 PKN16 PKN152 PKN1526 PKN152X PKN152S6 PKN152SX
ゴールドマンフォックス	P14 P146 P14X
シリリア	P20SIC6 P24GSIC6 P24GSIC P20SIC
シミオン	PP5590SIM
ショートハンドル	P24GSP P24GSP6 P24GSPX
スイスペリオ 改良型	SPP24GSXP SPP24GSTCX SPPH2X SPPSCHLEEX SPP24GSP2X
ステイグマンスブ リッター	PPSTEIG
スパー パピラ	PPSPAHR6
セルディン	P23
タバネラ	TABANELLA1
ツインハイム	IPZ1 IPZ16 IPZ2 IPZ26 IPZ3 IPZ36
デミレル	PDEMIRELS6
ドノス	PDONOS
トロンベリ	PTROM16
ハーシュフェルト	P20 P206
ハワード	P9H P9H6
ブーザー	PPBUSERX PPBUSER PPBUSER6 PPBUSERX
ブーザー・ホーリガン	PPBUH2M2X PPBUH2MX
フリーア	P15 P156 P16 P166 PFN
ブリチャード	PPR3 PPR36 PPR3S PPR3S6 PPR3X
ベネット	P12S P12S6
ベンキー	PBQ PBQ6
ホークスター	HOEXTER4
ホーリガン	PH1 PH2 PH26 PH26M
ホブキンス	P1 P1H6 P2 P26
ミード	P3 P36
ミッシュ	PP5504
ミニミー	PFIWDS1MK PFIWDS1MKX
モルト	P5 P9 P96 P9X
ラバンカ	PPLABANCA PPLABANCA6
ラバンカ 改良型	PPLABANCA2 PPLABANC26 PPLABANC36 PPLABANC3X
(呼称なし)	PP25 P8D6 P24G PPR3/9A6 PPR3/9A P9/PA P9/PA6 P149 P1496 P8D

それぞれの種類には、以下のいずれかの形態がある。

ハンドル部	・角柄：2番 5番 502番 510番 522番 ・丸柄：4番 10番 41番 ・プラックライン ・サテンスチール：6番 6S番（ショート） ・スムースハンドル：SS
-------	---

### 【使用目的又は効果】

骨膜、粘膜等の組織の剥離に用いる。

### 【使用方法等】

作業部の刃で、骨膜、粘膜等の組織を剥離します。

### \*\*<滅菌方法及び滅菌条件>

器具	滅菌方法	滅菌条件	乾燥時間
包装した インスツ ルメント	真空脱気式 蒸気滅菌	温度：132°C又134°C、 暴露時間：4分	30分以上
	重力置換式 蒸気滅菌	温度：121°C、 暴露時間：30分	30分以上

上記は一般的な条件である。使用する滅菌器メーカーの条件を確認すること。

### \*\*【使用上の注意】

#### [使用方法]

- (1) 本品は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外に使用しないこと。
- (2) 使用前に必ず洗浄・滅菌すること。
- (3) 製品に変形等の異常がある場合には、使用しないこと。
- (4) 破折等による誤飲のおそれがあるので、以下は行わないこと。  
①本製品に対する曲げ、切削、加圧等  
②粗雑な扱い（キズをつける、落下させる、強い衝撃を与える等）  
③バーナ等による加熱
- (5) 腐食（錆）の原因となるので、次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン、超酸化水、家庭用洗剤等は使用しないこと。
- (6) 薬剤等が付着した場合、腐食するおそれがあるので、速やかに清拭すること。
- (7) 使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄・滅菌をした後、次回使用に備え保管しておくこと。
- (8) 機器の産んだ部分や見えない部分は定期的に点検し、残存物等が完全に取り除かれていることを確認すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

- ・埃等が付かない乾燥した場所で衛生的に保管する。
- ・薬品又は酸化性ガスの発生する付近には保管しない。
- ・「もらい錆」を防ぐために、錆びている器具と一緒に保管しないこと。

### \*\*【保守・点検に係る事項】

- ・使用前に汚れ、破損、ヒビ、キズ又は腐食等がないか点検すること。
- ・汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用すること。（使用上の注意参照）
- ・洗浄装置で洗浄するときは、器具同士が接触して損傷するこがないよう注意すること。
- ・洗剤の残留がないよう充分にすすぎをすること。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。このとき、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
- ・滅菌前に、汚れ、傷、曲り、破損、可動部の動き等に異常がないか点検すること。
- ・点検後、セット・包装をし、滅菌をすること。
- ・141°C以上に加熱しないこと。
- ・フェノールは使用しないこと。
- ・必要以上に、滅菌水にさらさないこと。
- ・滅菌後、水分は拭き取り乾燥させること。

- ・樹脂部を有する器具は樹脂部を取りはずしてから滅菌すること。
- ・消毒・滅菌には精製水を使用すること。

**【包装】**

単品包装：1本入

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

<製造販売業者>

ヒューフレディ・ジャパン合同会社

電話番号：03-4550-0660

\*\*<外国製造業者>

Hu-Friedy Mfg. Co., LLC (米国)

HU-FRIEDY MFG. CO. LLC ZWEIGNIEDERLASSUNG

DEUTSCHLAND (ドイツ)